

BUNTO NEWS

ぶんと通信

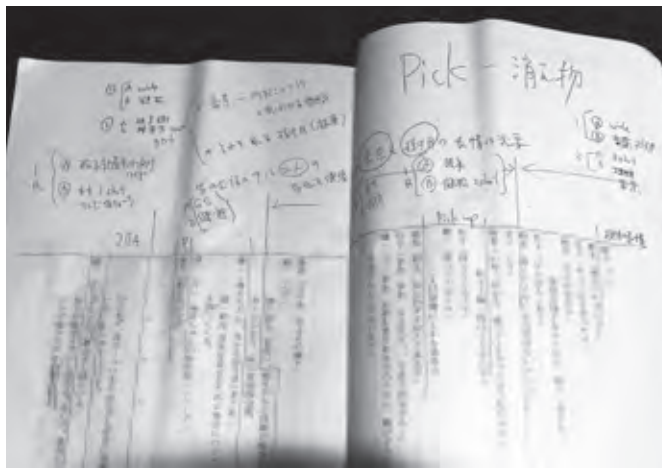
VOL.119

目次

映画監督・塩崎祥平さん	表紙~2
一筆啓上ふるさとへ	3
「賢人・凡人・宇宙人」No20	4
これから情報/ぶんとイベント案内	5~6
先取りインタビュー ほか	7
ゆめテック/伊賀	8

伊賀上野城下町に住むきっかけは、大阪に住んでいる義父の存在。7年前のある日、伊賀へお墓参りした帰りに「ご先祖様から受け継いだ土地があるから見て欲しい。ちょっとついてきて」と言われて行くと、「んっ、この筋のここからこまで…」と、突然話を始めた。見れば古い長屋ばかりで、中には崩れそうな家屋もあった。普通なら壊して新しくしたいと思うような、そんな状態だった。昔は『大治』と『醤油屋をやっていた』という話は聞いたことがあったものの、長屋のことは実の娘である妻も、全く知らなかったそうです。義父は『これをどうしようか』

映画監督として、妻方の郷里・伊賀上野の城下町に軸足を移した。来年1月には、新作「かぞくわり」を世に送り出す。



メモ書きで埋まる「かぞくわり」の脚本

映画監督 しお ざき 塩崎 しょうへい 祥平 さん

と妻に言い、本当にどうするのって感じていた」と振り返る。

大学在学中から映画に取り組み、東京で映画制作スタッフとして働いてきた。自分で映画を作るようになり、日本映画の作り方に少し疑問を持っていた。漫画や小説の映画化作品ばかりが世間にあふれ、映画のオリジナルのストーリーが作りづらい状況になっている。日本の文化的にも「それはまずいな」と思い始めていた。

これまで地方に行って映画を作ることが多く、佐渡島だったり、生まれ故郷の大和郡山だったりした。「そこにあるもの、そこに存在するもの、そこに何の問題があるのか、全部見た上で物語を作る。一から街の皆さんと一緒に物語を作っていくことを目指すようになった」。大和郡山に

物語で城下町を元気に

東京から役者さんと呼んで「茜色^{あかねいろ}の約束」という映画ができあがった。

奈良を拠点に、自分たちのやりたい映画作りをはじめたら、東京にいる必要は全くなくなり、伊賀上野の長屋をどうしようかと思い始めていた。

「その頃もう一度、奈良で映画を作りたいと思っていました。今度は『戦後、核家族社会がどういうものを作り出してきて、これから日本の家族のあり方はどうなっていくのだろうか』という作品。その物語を書いてゆく上で、そもそもの日本の家族を見つめ直すには、自分の家族にゆかりのある伊賀上野のような場所に住んで、じっくりと見ていった方がいいのではない

か。そこで城下町に住もうと決めたのです」

長屋は解体することなく、土地の歴史を反映するリノベーションしていくことにした。「こういうカフェがいいのでは」「ゲストハウスなら外国の方も泊まってくれるんじゃないか」。食に興味のある妻が野菜ソムリエの資格を持っていることもあり、カフェとゲストハウスを作り、オープンするための展開を進めている。

映像を撮ることが仕事と思われがちだが、「映画監督は映像を撮る仕事ではなくて、そこに映る人のドラマを作る、役者さんと一緒に脚本を話してドラマを作る。人の動きだったりとか、なぜこういうことになったのかとか、そもそもそこに住んでいる方々が今までの歴史とどう向き合ってやってきたのかなど、ドラマというの

は人がいないとできない」といつ。

この街、城下町をどう残すかという問いには、「それは、ドラマ作りでお手伝いできることもあると思います。映画を作る人間として貢献できたらいいなと思っています」と語った。

■2019年1月 映画「かぞくわり」

東京・有楽町スバル座より順次全国公開
脚本・監督 塩崎祥平。出演 陽月華、竹下景子、小日向文世ほか。奈良県の住宅地を舞台とした物語。日本の核家族化に伴う社会の課題を通じて、根っこから日本の家族のあり方を考える作品です。

＝表紙の写真から続く
(取材 広報事業委員 下 猶茂樹)



筆啓上 ふるさとへ

拡大版

ふるさと会館いがで9月30日（日）午後2時から、「地域のピアニストによるジョイントコンサート」が開かれます。伊賀出身のピアニストとしてコンサートを彩る北川美晃さん、今野尚美さんのお2人に、郷里への想いやコンサートについて綴っていただきました。

きた がわ よし あき
北川 美晃



「私の出身は伊賀です。」
「へえ…忍者の！」。

演奏の仕事で全国あちこち行かせていただいておりますが、どこへ行っても伊賀と言えば忍者と返ってくる。これほど伊賀の忍者というものが知れ渡っているのは面映ゆいような、くすぐったいような気がします。

やはり私にとっては誇らしい気持ちが大いにあるのも正直なところ。うれしさを隠しながら、いや、忍術は使えませんから…と冗談を言って話が盛り上がる。

高校まで過ごした故郷・伊賀（柘植）を離れて暮らしていますが、高校卒業まで毎日見てきた伊賀の風景が自分の原点^{しやうげん}のだと改めて思うようになりました。白鳳城の松籟、薪能の幽玄な光景、田植えが終わった田圃に鳴く蛙の声、蜩が飛び交う川面、崖登りに木登り。

いま思い返すと、なんと贅沢な時間を過ごしたのだろう。それらが恐らく、自分の音楽表現の基盤になっているのだとつくづく思うのです。豊かな自然と、松尾芭蕉や横光利一はじめ文化的な地盤が根付いた伊賀に生まれ育ったからこそ、また、この伊賀で素晴らしい先生や勉強の機会を与えて下さった多くの人に恵まれたお陰で、音楽は本当に素晴らしいものであるという信念を持ってピアノ演奏を続けることができ、今の私があるということを心から感謝する次第です。

今回、故郷の伊賀（柘植）で演奏させていただくということは大きな喜びとともに、その感謝を伝え、改めて自分を見直す機会でもある、と思っています。今回の企画は多くの方々、そして諸先生方のあたたかいお力添えをいただき、様々に趣向を凝らしたプログラムが出来上がりました。音楽の崇高な美しさ、楽しさ、躍動感などを一緒に味わうことができればと存じ、多数のご来場を賜りましたならば幸甚です。どうぞ宜しく願い申し上げます。改めて、故郷の全てに、感謝の気持ちを捧げます。

こん の なお み
今野 尚美



伊賀は私にとって自慢のふるさとです。旧伊賀町の山の麓に生まれてから単身ロンドンに渡るまでの18年間、伊賀の家族や友人と過ごした時間は私の人生の「根っこ」をつくってくれました。

上野高校を卒業してすぐに英国王立音楽院に留学して世界のあちこちを渡り歩きましたが、6年間の留学生活にピリオドを打って東京で社会人になった後もピアノの修行に励みつつ、仕事、主婦業、子育てに奮闘してきました。ハタと気がつけば、もう46歳！伊賀に暮らした年数をはるかに越えて、東京に20年以上住んでいるということに自分でも驚いています。

都会のコンクリートジャングルで忙しく働きながらも、心の中では田舎の山が恋しくてたまりません。ずっと国内外の友人知人に「伊賀自慢」を続けています。自分が生まれ育った場所がどんなに素敵な秘境か、誇らしく語れることは本当に幸せなことです。アイルランドやスコットランドの友人も私の実家を訪れ、山々に囲まれた伊賀を「Holy place!!」（聖なる地!!）と呼んで滞在を楽しんでくれました。

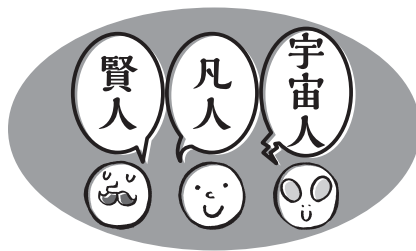
私が都会で頑張り続けることができるのは、いつも伊賀の懐かしい景色や温かな人々が心の中にあって「ここから巣立った」という誇りと「いつでも帰る場所がある」という安心感が大きな心の支えになっているお陰だと思います。そのふるさとに戻ってピアノを演奏させていただけることほど嬉しいことはありません。

「ふるさと会館いが」が開館した20数年前、会館の「こけら落とし」で演奏させていただいた時、私はまだ留学中の学生でした。それから四半世紀の時を経て、地元の素晴らしい先生方や友人がご縁を繋いでくださった今回のコンサートは、ピアノや歌が盛りだくさんの熱い思いがこもったステージになることでしょう。

ぜひ皆様も「ふるさと会館いが」にお運びいただき、ホールで生の音楽に耳を傾ける一期一会の時間をご一緒できましたら幸いです。

バンビとは、クラブに出ているときの源氏名である。本名も年齢も知らない。だけど、話の合う親友の一人だった。

バンビは背高く、かなりハンサムで、中年の女性客にもてもてのホステス(?)であった。なぜ?マークかというところ、当時の言葉でいうホモ、つまりLGBT(性的少数者)だったからだ。彼たちの多くが集まる新宿二丁目の酒場とちがい、青山にあったそのクラブは、客筋も上流で、



No.20 北泉優子

バンビちゃんの手料理

特に、お金に不自由しない奥様連や、自立しているキャリアウーマンが常連で通っていた。オーナーママも、ちよつと越路吹雪に似た美女で、彼女を目当てに政治家、医者、社長連も来たが、ほとんどはバンビちゃんをご指名で、ごくまれに休んだりすると、「バンビがいらないなら、帰るよ」と、ビール一杯で席を立つ客もいた。そのクラブにわたしも入りびたっていたのであった。最初出版社の人に連れていかれ、どこが良かったのか

ママに格別に気に入られ、「優子さんの飲み代ぐらい、別の客に上乘せするから、仕事が終わったら、羽を伸ばしにおいで」と、学割どころか半額ぐらいで飲ませてもらうことになったのだ。

そのママから、バンビちゃんを正式に紹介してもらった。

「女装はしてはいないけれど、根っから女性には興味はないから、24時間一緒に、だいじょうぶよ。思案に余ることがあったら、バンビに相談しなさい。女の間で、男の判断をしてくれるから」

バンビちゃんは、元は赤坂の一流の美容室に勤めていた美容師だった。女優の髪を触るうち、民放のテレビ局に入りし、ヘアやメイク、洋服などのアドバイスをしていたこともあった。だから、わたしにも、色々とお話してくれ、その通りにすると、今日は素敵だなアとほめられるので、すっかり頼って、まるで姉(?)のような存在だった。

とはいえ、今日のLGBT(性的少数者)容認の風潮とちがい、ひたすら隠し、ばれないように神経をつかっていた時代だから、洋服や日用品など買いに連れて行ってもらうたり、お茶を二人で飲んだり、御飯を食べたりするのも、誰かに見られやしないかと、ひやひやものだった。殊にバンビちゃんは金髪だったから、気を遣い、自分のことを知る店にしか行かなかった。わたしは、全

くの平気で、友人とデートするんだと思っていた。

「優子さん、髪、カットしてあげようか。美容院へ行く時間ないんでしょ」。バンビちゃんは言っていて、ある日の休日、拙室へ来た。すっかり市民権の得た現代なら、逆に怪しまれるくらいの変装で、わたしの方がびくびくした。金髪はハンチングで隠し、ジーンズに茶のセーターとブレザー。マスクにサングラス…。どこから見ても、立派な紳士である。



その頃の偏見を考えると、そこまで心配りをしてくれたのか…と、胸キュンだった。バンビちゃんは、二重の重箱を持ってきた。早起きして作った手料理だという。「仕事中でも、ちゃんと食べなきゃだめよ。身体こわしたら元も子もないんだもの」

お重を開けると、わたしの大好物のちらし寿司とお稲荷さん。もう一箱は、野菜を中心に、肉や魚、たまご焼き…。一流の店にひけをとらぬ豪華で美しい料理だった。バンビ

ちゃんの料理の腕は知っている。青山のクラブで肴に出すメニューは、彼(?)がほとんど作っていたからだ。

どっちが女か分かりあしない…。と心の中で苦笑し、ありがとつぶやいた。

髪をカットしてもらって、かなり小洒落たわたしは、バンビちゃんと二人で手料理を食べた。その味は、今でも忘れられないくらい美味だった。「結婚話があるんだって?」バンビちゃんが訊いた。「うん。新聞記者で経済部。いい人なんだけど…。わたしのウナギ嫌いを知っているくせに、誘おうとする。軽い近視なのに眼鏡を使わず、株価の3と8、1と7を見違えて出稿する。仕事を辞めて家庭に入るのが条件。グチる当方に、バンビちゃんはピシヤつと言った。「やめなさい、そんな男!男は、ある地位まで登らないと、本当の仕事はできないわよ。眼鏡をかけないなんて、もつての外。それに専業主婦で我慢できるの、優子さん」

1年ほど経って、バンビちゃんは六本木に店を持った。今ならパートナー。同棲していた男性と一緒にやっていた。

後日談はまたの機会に。約40年前のことだが、手料理のつまさと、叱つてくれた言葉が忘れられず、男でも女でもない人の話を取り上げてみた。今日なら笑い話かな。

(作家・市内在住)

ホールこれから情報

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/19日 14:00～	弦の調べ ソントーク室内合奏団伊賀公演	500円 (自由席)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
8/25日 13:30～	2018 同和問題講演会	無 料	伊賀市、伊賀市教育委員会 ☎52-1115(青山支所振興課)
8/26日 14:00～	16th Concert in Aoyama フルートとオカリナ、ピアノによるコンサート	無 料	なかおかフルート&オカリナ教室 ☎090-2264-0358(中岡信子)
9/9日 14:00～	コーラスグループ「サラダ」 30th Anniversary Concert	一般1,000円 (当日200円増)	コーラスグループ「サラダ」 ☎090-3836-7491(富治林)
9/30日 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)
10/7日 10:00～	第39回 青山文化サークル 芸能発表会	無 料	青山文化サークル連絡協議会 ☎52-2033(坂下脩司)
10/13日 10/14日 10:00～	ガス展	無 料	上野ガス(株) ☎21-3611(営業部・松本健)

日時	催し物	場 所	入場料	主催・問い合わせ
8/18日 10:30～	第43回いがまち 人権・同和教育研究大会	大ホール	無 料	いがまち同和教育研究会 ☎51-5284(仁保)
9/1日 13:30～	ふるさと会館で楽しもう 1部 日本舞踊 2部 二胡とギターによる癒しのコーラス 3部 中国雑技ショー	大ホール	1,000円	ふるさと会館いがまちを 存続させる伊賀市民の会 ☎090-2775-7974(柘植)
9/8日 17:30～	第4回 竹灯り幽玄能	外 庭	無 料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9/17日・祝 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
9/30日 14:00～	地域のピアニストによるジョイントコンサート 北川美晃・今野尚美	大ホール	1,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
10/8日・祝 14:30～	第23回三重大学・伊賀北LC管内中学校 吹奏楽合同コンサート	大ホール	無 料	伊賀北ライオンズクラブ ☎45-5504(村田)

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/18日 10:00～	ふんとキッズアカデミー目指せ!!!アーティストVol.3 べたべたガラスのアーティパネル	定員に達したため 受付を終了しました	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511(伊賀市文化会館)
8/19日 10:00～	ふんとキッズアカデミー目指せ!!!アーティストVol.3 超巨大!ふうせんの中で絵を描こう!	定員に達したため 受付を終了しました	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511(伊賀市文化会館)
8/23日 14:30～	第14回伊賀市教育研究会 教育講演会	無 料	伊賀市教育研究会 ☎21-8839(水守)
8/26日 ①11:00～ ②14:00～	アンパンマン 交通安全キャラバン	無 料 (チケット制)	JALいがふるさと ☎24-5111(総合企画部)
9/17日・祝 14:00～	クラシックのいろはVol.2 優雅と気品… 室内楽の頂点に触れる	[指定席]11,200円 [自由席] 一般1,000円 高校生以下500円 ペアチケット1,600円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
9/22日 13:30～	平成30年度 伊賀市 平和の集い	無 料	伊賀市医療福祉政策課 ☎26-3940(上村)
9/29日 16:00～	宝くじ文化公演 オーケストラで歌う青春ポップスコンサート 太田裕美・庄野真代・渡辺真知子 N響団友オーケストラ	チケット 完売	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
10/7日 13:00～	第3回 フラフェスタ上野	無 料	フラオナブアレイクイ ☎48-6254(富森)
10/14日 14:00～	伊賀コミュニティオーケストラ 第15回定期演奏会	一般1,000円 高校生以下500円	伊賀コミュニティオーケストラ ☎090-9181-0957(吉澤)

日時	催し物	場 所	入場料	主催・問い合わせ
8/18日 14:00～	三重県内男女共同参画連携映画祭2018 「ズートピア」	ホール	無 料	伊賀市男女共同参画センター ☎22-9632(岩野)
8/25日 14:00～	楽器体験シリーズ第5弾 ウクレレコンサート ～心地よい音楽に包まれて～	ホール	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
8/26日 13:30～	伊賀市社会福祉法人連絡会 「終活」セミナー	ホール	無 料	伊賀市社会福祉法人連絡会 ☎21-5866(伊賀市社会福祉協議会 内田)
10/6日 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)

夜しあわせヨガ

副交感神経を優位にさせ、心地よくヨガポーズ。一日の疲れを癒し、しあわせを感じていただきます

日 毎週金曜日 10回コース 第4期 9月14日金～11月16日金
19:30～20:30 (受付19:00～)
所 伊賀市民体育館 管理棟 ￥5,000円 対一般
定 25名※先着順。定員になり次第第締切。 講 石橋 ゆかり先生
受 8月25日出15:00から ☎22-0511で受付※1回のお電話で3名まで

Balletone<バלטン>

日 毎週金曜日 10回コース
第3期 9月7日金～11月9日金
13:30～14:30 (受付13:00～)
所 しらさぎ運動公園 会議室
￥5,000円 対一般
定 20名※先着順。定員になり次第第締切。
講 高橋 一代先生
受 8月24日金10:00から
☎22-0511で受付

トランポリズム

日 毎週火曜日 10回コース
第3期 9月11日火～11月13日火
19:30～20:30 (受付19:00～)
所 しらさぎ運動公園 会議室
￥5,000円 対一般
定 20名※先着順。定員になり次第第締切。
講 峯田 敬士先生
受 8月25日出13:00から
☎22-0511で受付
※1回のお電話で2名まで

ノルディックウォーキングを体験してみよう! vol.18

2本のポールを使って歩く新しいウォーキングエクササイズ!
足腰への負担が少なく、初心者やシニアの方も始めやすい!
岩倉峡の自然の中で楽しくウォーキングしてみませんか?!

日 9月26日水※雨天決行11:00～12:00 (受付10:30～)
所 岩倉峡公園キャンプ場
￥200円※ポールレンタル無料
定 50名※先着順。定員になり次第第締切。
受 8月29日出15:00から ☎22-0511で受付
(受付時間9:00～17:00)



ラテン系エアロビクス

日 毎週水曜日 10回コース
第3期 9月12日水～11月14日水
19:30～20:30 (受付19:00～)
所 伊賀市民体育館 管理棟
￥5,000円 対一般
定 25名※先着順。定員になり次第第締切。
講 嶋津 綾子先生
受 8月25日出10:00から
☎22-0511で受付

ラテン系フィットネスZUMBA

日 毎週木曜日 10回コース
第3期 9月13日木～11月15日木
19:30～20:30 (受付19:00～)
所 阿山B & G 海洋センター
￥5,000円 対一般
定 40名※先着順。定員になり次第第締切。
講 川南 林恵先生
受 8月25日出11:00から
☎22-0511で受付
※1回のお電話で3名まで

Let'sYOGA in 武道館

日 毎週金曜日 10回コース
第3期 9月14日金～11月16日金
11:00～12:00 (受付10:30～)
所 伊賀上野武道館 会議室
￥5,000円 対一般
定 15名※先着順。定員になり次第第締切。
講 錦 真奈美先生
受 8月24日金13:00から
☎22-0511で受付
※1回のお電話で2名まで

Let'sYOGA in 文化会館

日 毎週水曜日 10回コース
第3期 9月19日水～11月21日水
11:00～12:00 (受付10:30～)
所 伊賀市文化会館 リハーサル室
￥5,000円 対一般
定 25名※先着順。定員になり次第第締切。
講 矢野 妙子先生
受 8月22日出13:00から
☎22-0511で受付
※1回のお電話で3名まで

マットエクササイズ

日 毎週月曜日 10回コース
第3期 10月15日月～12月17日月
10:30～11:30 (受付10:00～)
所 伊賀上野武道館 会議室
￥5,000円 対一般
定 15名※先着順。定員になり次第第締切。
講 阿部 和矢先生
受 8月27日出13:00から
☎22-0511で受付
※1回のお電話で2名まで

エアロビクス

日 毎週月曜日 10回コース
第3期 10月15日月～12月17日月
19:45～20:45 (受付19:30～)
所 阿山B & G 海洋センター
￥5,000円 対一般
定 35名※先着順。定員になり次第第締切。
講 山下 華子先生
受 8月25日出14:00から
☎22-0511で受付



伊賀焼伝統技術保存会第3回会員展



伝統とは
脱皮する勇気の
継続である。

伝
IGAYAKI
承

【出展】 新 欽嗣 工藤二郎
小島憲二 谷本 景
恒岡光興
【guest】 進 善隆 室川嗣夫
【挿花】 厚見美幸
■伊賀焼呈茶会
9.8④・9④ 10:30-15:30 300円
■GALLERY トーク
9.1④・8④ ①11:00 ②13:30

和編鐘と
舞を愉しむ

夜に聴く会 9.1④
OPEN 18:00 START 19:00

朝に聴く会 9.2④
OPEN 9:30 START 10:30

会場 史跡旧崇広堂 講堂
料 金 1,000円
定 員 各回 80名
出 演
ゆきね / 和編鐘奏者
まつながまき / 舞



城之越遺跡
竹灯り幽玄祭



9.15④
16:00-20:30
城之越遺跡

※当日は、臨時駐車場（神戸小学校）からシャトルバス運行

★竹灯り幽玄コンサート
「二胡の二重奏と響く歌声」 出演：アカラ
★幽玄ステージ 伊賀琉真太鼓 他
★吹き矢 de BINGO!
★バルーンリリース
★古代米餅ふるまい ★お楽しみ模擬店 他

※詳しくは ☎22-0511 にお問い合わせください。

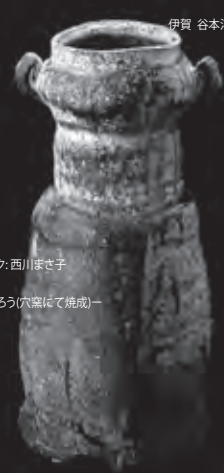
「破調と幽玄の美」守・破・離

一運歴記念 谷本洋 陶展一

会期/2018年9月21日(金)~24日(月・祝)
10:00~17:00(最終日24日は16:00まで)
会場/武家屋敷・赤井家住宅

古伊賀と父 谷本光生の伊賀焼を40年間目の当たりとして「守破離」の精神を踏まえながら現代の必然性を意識し、独自の伊賀焼を求めてきました。そして今運歴を迎え、少しずつですが自分らしい伊賀焼が私の手から生まれてきたように思えます。ご高覧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

伊賀 谷本洋



伊賀焼歴史の展示
*古伊賀-昭和
*谷本光生(1916~2012)

添花 福森茂貴(草道 本能寺)

イベント 各14:00~(無料)
21日(金) メソソプラノ: 谷本綾香
22日(土) 酒の会: 森喜酒造 森喜のみ子
23日(日) 日本舞踊: 西川流社中 ギャラリートーク: 西川まさ子
24日(月・祝) 篠笛: 福原寛
同時開催 いがふら 一伊賀焼茶碗、掛花入を作る(穴窯にて焼成)一日・時: 22(土)・23(日)・24(月・祝) 10:30~12:00

呈茶
表千家
裏千家
菓子/桔梗屋織屋、いせや

ふんと施設活用事業 2018
主催・お問合せ/公益財団法人 伊賀市文化都市協会 0595-22-0511
後援/伊賀市、伊賀市教育委員会

第4回 竹灯り幽玄能

竹灯りに彩られた幻想的な空間で、日本の伝統文化「能」を心ゆくまでお楽しみください。

【日 時】 9月8日(土) 17:00開場 17:30開演
【場 所】 ふるさと会館いが 外庭
(雨天の場合は大ホール)

【料 金】 鑑賞無料
【出演者】 長田驍・長田郷(喜多流長袖会)
能楽教室受講生ほか

【内 容】 仕舞・狂言・能「阿漕」
同時開催 ■創造ART空間「能× いけばな」
■灯りの回廊
■お楽しみフードコート



Piano Solo TEMPEI



10/3④ OPEN10:30 START11:00
伊賀市文化会館 ステージ on SATGE
【Ticket】一般 1,000円 全席自由 9/2④発売

いがふら 2018 限定
ランチ&ケーキセット付チケット
2,800円(30食限定)
お申込みは「いがふら」公式 web サイトで
9/2 正午~受付開始

すうこうどう寄席

Vol.20

桂
三
金



桂
三
金

10/14(日) 史跡旧崇広堂 講堂

開場 18:30 料金 一般 500円
開演 19:00 定員 120名程度

※詳発売中

タッチ・ザ・スタインウェイ

~ホールの舞台で、憧れのスタインウェイ・ピアノを弾いてみよう~

参加者募集

- ふるさと会館いが 9月17日(月・祝) 10:00~17:00
- 青山ホール 9月30日(日) 10:00~17:00
- あやま文化センター 10月6日(土) 10:00~17:00

内 容 演奏時間30分 ※1枠2人まで。申込者本人のみ利用。
音楽教室等の指導としての利用は不可。

参加費 1枠500円
※青山ホールに限り2台のピアノ同時演奏も可能。
参加費は1枠1時間で2,000円

定 員 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
受 付 8月25日(土) 11:00から電話受付
※「あやま文化センター」は「ふるさと会館いが」で受付。

申込先 ・ふるさと会館いが ☎45-9125 (月曜休館)
・青山ホール ☎52-1109 (水曜休館)

先取り10月ぴん

bimonthly Concert 若き二人の演奏家によるデュオコンサート

ピアノ ^{かつら} 桂 眞優さん、クラリネット ^{ふく おか ゆう こ} 福岡裕子さん



桂眞優さん(右)と福岡裕子さん

「クラシックのいろは2018」のbimonthly Concert (バイマンスリーコンサート)の第10弾として出演する桂眞優さん(ピアノ)、福岡裕子さん(クラリネット)に話をお伺いしました。

Q.デュオコンサートですが2人のご関係は?

A. (福岡) 東京音大2年のときにコンクールに出場するにあたり、学内に同じ高校の先輩がいるということを知り、ピアノ伴奏をお願いしました。

A. (桂) それによって一緒に演奏する機会が増え、昨年のお盆にはライトアップイベント「お城のまわり」で伊賀市役所南庁舎前でコンサートをさせていただきました。

Q.この道に進もうと思ったのは?

A. (福岡) 両親がサクソとクラリネットをやっていたので、いずれかを演奏したいと思い、高校1年の夏から音大を目指すようになりました。

A. (桂) ずっとピアノをやっている母親の影響で、物心つくころから私も始めていました。音学の道に進むのは自然な流れでした。

Q.どんなコンサートになりそうですか?

A. (福岡) ヴィドールの「序奏とロンド」はコンクールの課題曲でもあり、初めて二人で演奏した曲です。また、モーツァルトの「クラリネット協奏曲」は有名な魅力ある楽曲です。この2つの曲は調(キー)の異なる楽器で演奏しますので、楽曲とともにクラリネットの音色の違いも楽しんでください。

A. (桂) 今回の会場、崇広堂は伊賀らしい歴史を感じる素敵な場所だと思います。講堂での演奏は未知の世界ですごく楽しみです。ベートーヴェンの

ピアノソナタ「悲愴」のほかそれぞれの独奏も入れながら、皆さんに楽しんで頂けるよう構成を考えます。

Q.今後の音楽活動について教えてください

A. (福岡) 現在は大学4年生で、進学しさらに専門的に学んでいきたいと思っています。その後の活動の場所は未定ですが、より多くの方にクラリネットの魅力を広めることができたらと思っています。自分が目指す指導者がいれば海外にも行ってみたい、という気持ちはあります。

A. (桂) 6年間東京にいて今年から地元に戻りました。大阪国際大学の非常勤講師もしていますが、ソロ、アンサンブルを問わず幅広く演奏活動し、東京で学んだ経験を生かして、伊賀の音楽の活性化に役立てるようにしたいと思っています。

「灯りの城下町」初日の10月6日(土)、灯りと華の作品に彩られた「崇広堂」で開かれる若き二人の演奏家によるピアノとクラリネットの世界に、ぜひお出かけください。

(広報事業委員会 菊野善久)

城下町 伊賀上野 を歩こう。

伊賀の歴史情緒あふれる建物を200を超える温かい灯りのアート作品と華道10流派による美しく華やかな「いけばな」が彩る圧倒的な幻想空間。

10.6(土)~8(祝) OPEN 10:00~21:00

【会場】 ◎史跡旧崇広堂 ◎旧小田小学校本館 ◎入交家住宅 ◎糞虫庵 ◎沖森邸 ◎赤井家住宅 ◎楽楽館
【入場料】 入場無料(16時30分以降) ※◎印の会場は16時30分までは入館料等が必要。

三日連続 華灯りアフタヌーンコンサート @ 史跡旧崇広堂 ※チケット好評発売中

若き二人の演奏家によるデュオコンサート

～秋を彩る音楽の調べ～

10/6 15:00開場 15:30開演

自由席 500円 定員120名

出演 桂 眞優(ピアノ)

福岡裕子(クラリネット)



新日本フィル・吉鶴洋一氏らによる

「絆・奏」

10/7 15:00開場 15:30開演

自由席 1,000円 定員120名

出演 吉鶴洋一(ヴィオラ)

吉鶴(宇城)ゆかり(ピアノ)



後期バロック至高の鍵盤作品を聴く

「宮廷からの調べ」

10/8

15:00開場 15:30開演

自由席 1,000円 定員120名

出演 高田泰治(チェンバロ)



子ども育成事業 伊賀子どもミュージカル 第2回公演

I♥ピノキオ

《オーディション参加者募集!》

今回で2回目の公演となる「伊賀子どもミュージカル」。第1回公演「眠れる森の美女」よりダンス、歌、演技を有する複合舞台芸術のミュージカルにチャレンジ!はじめての方でも大丈夫。実績のあるスタッフが丁寧に指導します。

【対象】 ①3歳~高校3年生②経験不問③やる気があり、向上心をもって稽古に参加できる方

【人数】 50名程度

【参加費】 ■キッズメンバー(3歳~小学生未満)5,000円 ■小中高生 10,000円

【条件】 公演終了後、衣装のクリーニングをお願いします。

【期間】 9月7日(金)~9月21日(水) ※9:00~17:00

【申込受付】 電話22-0511で受付

【オーディション】 10月8日(月・祝)10:00~ 伊賀市文化会館

<オーディション通過後>

【稽古期間】 11月~2019年2月

【稽古場所】 伊賀市文化会館・青山ホール

【本番日時】 2019年2月10日(日)13:45開場 14:30開演

【本番会場】 伊賀市文化会館 さまざまホール

※詳細は参加者募集チラシ、ぶんとHPをご覧ください。



第1回公演「眠れる森の美女」より



「眠れる森の美女」ダイジェスト版動画

ハロウィンフェスタ in いが 2018

仮装コンテスト参加者募集

昨年初めて開催した「ハロウィンフェスタ in いが」。仮装コンテストには多くの方々に参加し、会場が盛り上がりしました。今年も仮装コンテストを開催します!!モデル気分ですのホールをランウェイを歩いてみませんか!?

【募集要項】 ■応募=性別・年齢制限なし
■仮装=市販・手作りなど制限なし

【参加費】 無料

【募集期間】 9月1日(土)~9月30日(日) ※9:00~17:00

【開催日】 10月27日(土) ふるさと会館いが

【申込】 所定用紙をご利用ください。

※詳細は参加者募集チラシ、ぶんとHPをご覧ください。

【提出先】 伊賀市文化会館 【お問合せ】 ☎22-0511



昨年の仮装コンテストの参加者たち



芸術(舞台)用語

<四拍子(しびょうし)> 能楽の囃子に使われる「大鼓」「小鼓」「太鼓」「能管」のことをいう。



▲こども大学

「IGA地域情報交流カフェ」は、創業を目指す方、あるいは創業して間もない方を主な対象に、テクノホールでこれまで8回開催し、毎回、伊賀地域の他からも広く参加し

験していただいています。大学の先生方の講義を身近に体験できる貴重な機会とあって、毎回応募者が多数あり、公開抽選会を行っています。今回の第19回こども大学は開館10周年記念イベントとして、三重県の防災啓発車の地震体験や、それに関する講義と、LEDを使った電子工作を三重大学の先生方にしてください。

(担当・森分佳代子)

ていただいています。また、この交流カフェは、商工会議所や商工会など、伊賀地域の創業を支援する関連団体が協力して行っている事業（伊賀流創業応援者隊）の一環にも位置づけられています。第1部では創業支援の専門家による講演、第2部では伊賀地域で創業間もない方の事例などを発表していただき、第3部を関係者らの意見交換ができる交流会としています。コーヒーを飲みながらの気軽な交流会ですので、新規事業の取り組み方に悩んでおられる方は是非ご参加ください。きつと次のステップへのヒントが得られるはずです。

(インキュベーションマネージャー・西川 滋)

ゆめテクノ伊賀

0595 (41) 1061

聴いて観てだるこ
ぶんとが唯一保有する施設が、「産学官連携地域産業創造センターゆめテクノ伊賀」です。伊賀地域の産業振興と文化力の向上を目指して、ゆめが丘一丁目に建設。施設内に三重大学伊賀研究拠点を同時に開設し10周年を迎えます。企業と大学が共同研究をしたり、起業家を支援したりするインキュベーション室5室を設けています（現在2室と1ブース

ぶんと通信

が入居者募集中です。また、90名収容のテクノホールは、セミナーや研修会などの場として小中高校生や企業などに開放しています。ぶんと独自の自主事業としては、「こども大学」と「IGA地域情報交流カフェ」を三重大学と共催で開催しています。

(担当・木澤良昭)

「こども大学」は、科学に興味を持ち将来地域に貢献できる人材育成を目的として年に2回、夏休みと春休みに開催しています。伊賀市内の3年生以上の小学生を対象に、午前午後各30名の児童に、三重大学の先生からの生の講義と実験、工作を体



▲IGA地域情報交流カフェ

BUNTOチケット情報

弦の調べ ゾンターク 室内合奏団 伊賀公演



8/19日 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 500円
(全席自由)
青山ホール

楽器体験シリーズ第5弾 ウクレレコンサート ～心地よい音楽に包まれて～



8/25土 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 500円
(全席自由)
あやま文化センター

クラシックのいろは Vol.2 優雅と気品…。 室内楽の頂点に触れる



9/17月祝 好評発売中
開場13:30 開演14:00
(指定席) 1,200円
(自由席) 一般 1,000円
高校生以下 500円
ペアチケット 1,600円
伊賀市文化会館

地域のピアニストによる ジョイント コンサート



9/30日 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 1,000円
(全席自由)
ふるさと会館いが

ケロボズコンサート “エビカニクス”で おどっちゃおう!!



11/11日 8/18発売
開場13:30 開演14:00
一般 1,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

クラシックのいろは Vol.3 難曲「ラズモフスキー」 をひもとく



11/17土 好評発売中
開場13:30 開演14:00
(指定席) 1,200円
(自由席) 一般 1,000円
高校生以下 500円
ペアチケット 1,600円
伊賀市文化会館

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125